

水のかんきょう

井上 結加

小郡市立のぞみが丘小学校

私は浄化センターを見学して水が大切なもの、なくてはならないものと感じました。なので水の大切さや水のかんきょうをまもるため、川などをよごさない大切さについて話そうと思います。

一つ目は、水の大切さについて話します。水は、手あらいやのみ水、お風呂などたくさんの方に使われます。なので、水がなかったり、水がきたなかったりしたらとてもこまるので浄化センターや水、活性くんがあるとあります。そして下水道も大切だと思います。下水道はよごれた水をきれいにしたり自然を守ったり、大雨によるしんすいをふせいでいてまちや市を守っているから大切だと思います。「よごれた水をきれいにするのに九時間もかかる。」といわれたのでびっくりしました。だからとても大変だと思います。なので、水を大切にしていきたいと思います。水を大切にしたら浄化センターの人もらくになると思います。

二つ目は、水のかんきょうを守ることや川をよごさない大切さについて話します。私はニュースなどで川や海がよごれていてそれを拾っている人を見ます。でも、私は川や海はよごれていたらだめだと思います。なぜなら、海などがよごれていたら魚たちが食べて死んでしまったり拾う人が大変なのでだめだと思います。海は浄化センターはし

よ理できないので一人一人が気をつけないといけないと思います。なのでみんなも気をつけてほしいし自分も、気をつけたいなと思います。水のかんきょうを守ることも川をよごさないことも二つとも大切だと思います。水の話は、みんながのんだりして、関係があるので生活の中でも気をつけたいです。

私が見学に行つて思ったことは、活性くんというものがあるのも知らなかったし、活性くんがよごれを食べてしずんでいくのも知らなかったからびっくりしました。最初ちんでん地や反応タンクなど全部とても大事なやくわりがあるのできれいな水がのめると思います。浄化センターの人はとても大切で、なくてはならないものをたくさん教えてくれたのでしよ理のしかたが分かりました。なのでもっと教えてほしいと思いました。初めて知ったことがたくさんありました。見学に行つて浄化センターの人はたいへんと分かりました。私は家でお風呂をためた時はシャワーではなくお風呂の水で体をあらつたり、お皿をあらう時、水をあまりつかわないということを知るので少しはせつやくできています。